

知っとなのお?

広川町議会です。

議会だより第 85 号

令和4年(2022)年5月1日



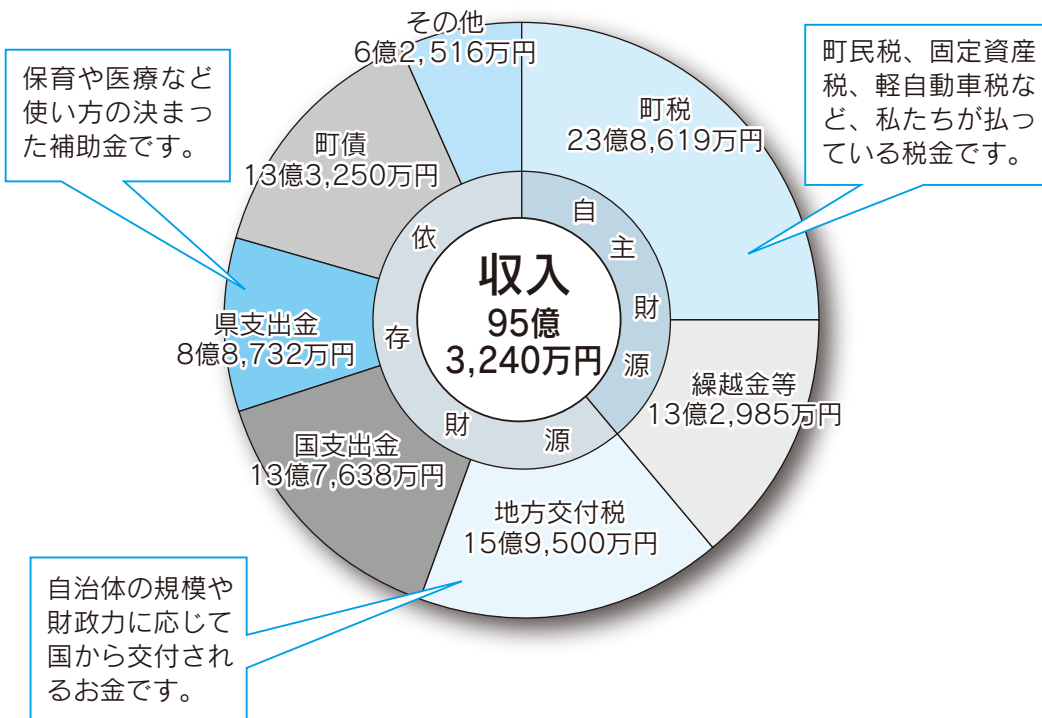
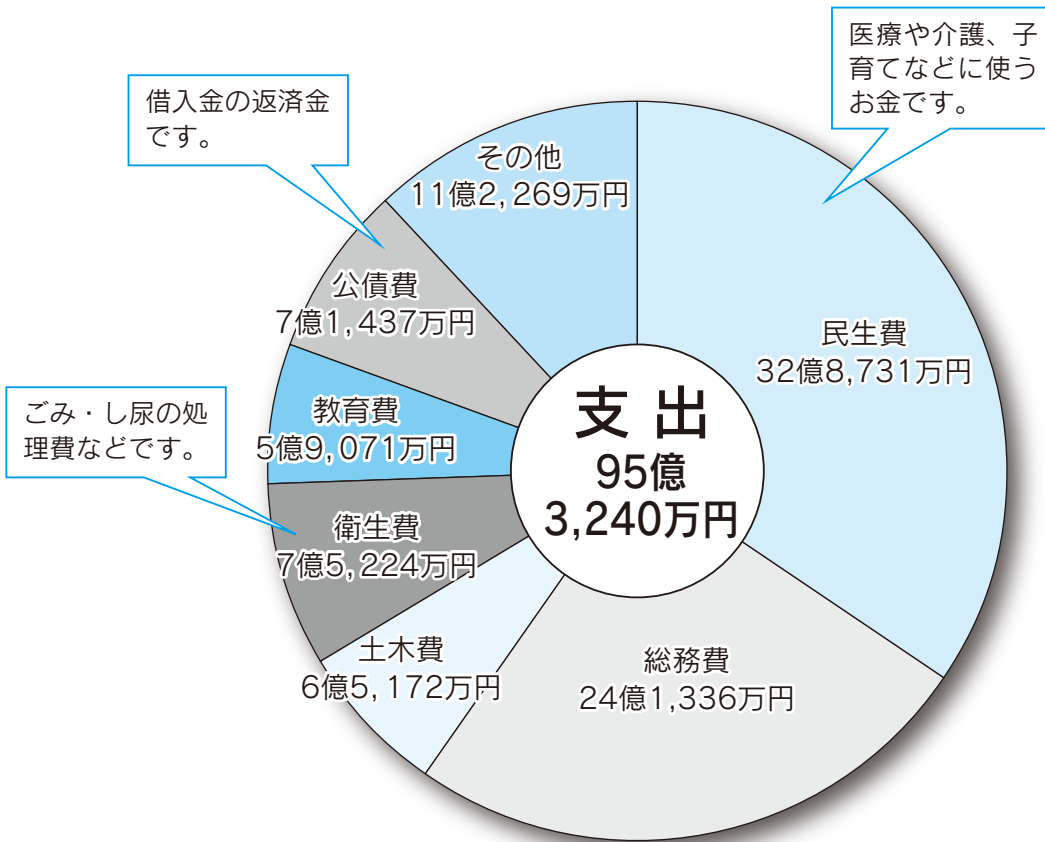
ココに注目！ 令和4年度新予算編成
一般質問 4名の議員が町政を質す

令和4年度 一般会計予算

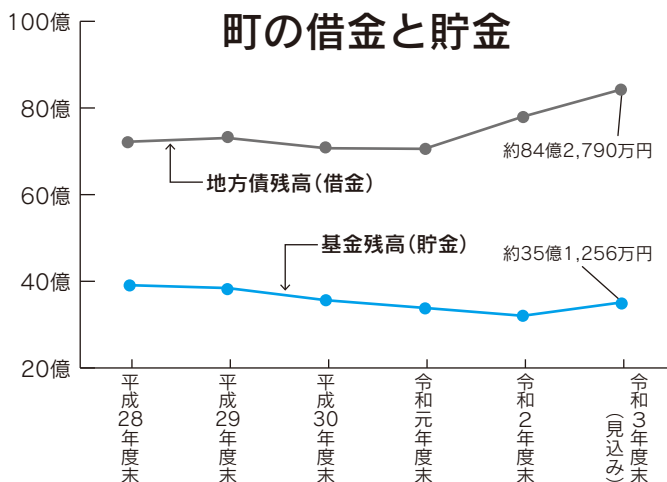
令和4年度
当初予算

町民の命と健康を最優先

だれもが元気で笑顔に満ちたまち 広川へ



1 POINT 町の財政状況は？



令和3年度は、コロナ禍に対応するために引き続き様々な事業を実施したことに加えて、社会保障関連費が増えたこと及び新庁舎建設工事費などにより支出の多い年度となりました。新庁舎は防災拠点の役割もあり、今後に繋がる施策の一つです。今後は、財政安定のために計画的な事業実施が求められます。

2 POINT 過去最大級予算で笑顔の町へ



本年度は、過去最大級の予算規模となりました。その要因は、コロナ禍のワクチン接種費や社会保障費の増加、新庁舎建設費にあります。加えて、令和4年度は、町民の命を守る施策として河川の工事や井堰の統合が推進されます。広川町は、健康診断の受診率は高いが、健康寿命はそれほど高くありません。そのため、健康寿命延伸のため運動推進策も実施されます。デジタル社会に対応した施策も今後増えます。広川町の公式LINEの活用や広川中学校が職場体験を通じて町内企業の情報発信や公民館事業のオンライン化など新しい試みも行なわれます。公共施設の長寿命化計画などを策定し将来の財政負担の軽減も図られます。

3 POINT 新庁舎9月供用開始



屋上から広川町が360°眺望できます。

新庁舎の完成が間近です。供用開始は9月26日の予定です。新庁舎は、災害に強いまちづくりのために多目的スペースなど災害時に活用できるスペースを設け、防災拠点として使いやすいつくりになっています。また、待合フロアの左右に各課窓口が配置され、住民の利便性も高くなっています。4階の議場についても多目的な利用ができるようになっていきます。ぜひ、展望デッキから広川町を眺めに来てください。

防災、安心安全な町に

令和4年度
当初予算

豪雨災害等から生命を守る

災害等情報伝達手段の確保

20,086千円

新庁舎建設に伴い、町防災無線等の移設工事費などが計上されています。

2,086千円

町ホームページ、公式LINE、九州朝日放送のデータ放送で、町の情報が得られる経費が計上されています。

担当課 協働推進課



現庁舎の防災無線アンテナ等設備

河川の井ぜき統廃合

26,000千円

「地域防災力の強化」を目的に、新規事業として長延川の井ぜき統廃合が進められます。令和4年度は、古賀井ぜきの改修に係る設計及び井ぜきの撤去費が計上されています。



改修される古賀井ぜき

担当課 産業振興課

消防団の活性化

消防団の運営経費

28,627千円

消防団の処遇改善として消防団員の年額報酬や出動報酬が増額された予算となっています。団員報酬については、全体で2,116千円の増額です。

他に、消防団の退職報奨金や消防団の運営や訓練、団員の装備などに係る経費が計上されています。

27,623千円

消防施設等の改善

第2分団詰所用地購入費や第3分団詰所移転に伴う不動産鑑定委託料、行政区から要望が挙がった消防施設整備等の補助金が計上されています。

担当課 協働推進課

安全な道路環境の確保

通学路の安全対策

4,790千円

通学路合同点検で、抽出された安全対策が必要な個所を国の補助事業を活用し、グリーン帯等を設置する経費が新規事業として計上されています。

令和4年度は、太原幹線、吉常川上線、久泉日吉線で施工されます。



町道の舗装修繕

13,536千円

主要町道の舗装長寿命化に向け、新規事業として、計上されています。

令和4年度は、花谷線、吉常日吉線、太田智徳線で施工されます。

担当課 建設課

学校教育・子どもの育成

GIGA スクール構想続く

20,424千円

ICT 専門支援員の配置、校内 LAN 整備、保守点検料、教材費などです。

G I G Aスクール構想が進んでいる。学校の状況はどうか。タブレットの活用などの様子を参観などができる機会を設けてほしい。



担当課 教育委員会



中学生まで医療費無料

100,572千円

広川町では、令和元年 11 月より。中学生までの子ども医療費を無料にしています。

Q 医療費支出の変化はどうか。

A 令和 2 年はコロナ禍で、減少したが、令和 3 年度は、元年度と同等になっている。通院が増えている。

担当課 住民課

子どもの育成

43,399千円

少人数学級講師・スクールソーシャルワーカー、非常勤講師、特別支援介助員、学習支援員、体育サポート支援員、精神対話士の派遣など多くの専門家が子どもたちを支援します。

担当課 教育委員会

スクールカウンセラーって何？

2,170千円

不登校、学習支援などの教育相談員です。

担当課 教育委員会

学校施設の設備充実

7,115千円

上広川小の給食室改修及び小中学校の給食調理室の環境改善のため空調設備設置の設計費です。

担当課 教育委員会

児童虐待絶対ダメ！！

9,498千円

すべての子どもと妊産婦を対象に支援します。要支援児童及び要保護児童への支援業務強化。相談員、協議会の設置、講演会等の開催経費です。

担当課 福祉課

農業・商工業の振興発展に

令和4年度
当初予算

30%のプレミアム付き

商品券で地域活性化

地域経済の活性化を図るため、町独自のプレミアム商品券発行などの予算が計上されています。

16,200千円

担当課 産業振興課

広川産の食材を守る

農業従事者の育成

農業後継者の育成と新規就農者の支援を行い、農業の活性化を図るための補助金等が計上されています。

19,900千円

担当課 産業振興課

観光地の安全対策

観光の名所太原のイチヨウ

今や町の観光スポットとして定着した「太原のイチヨウ」。シーズンには多くの観光客が訪れます。交通渋滞など安全面の課題解決のための経費が計上されています。

12,117千円

他に、広川まつり、広川かすり祭、ひろかわ古墳まつり補助金や各種協議会負担金などの予算が計上されています。

コロナの影響で多くの事業が未実施となっているが今後の事業の費用対効果を含め再検討されたい。



担当課 産業振興課



太原のイチヨウ

イノシシ等から守る

有害鳥獣捕獲

イノシシ等の有害鳥獣から農作物の被害を少なくするための捕獲経費が計上されています。

令和4年度からは、有害鳥獣捕獲員の育成、確保を図る予算も新規に計上されています。

2,084千円

担当課 産業振興課

農業土地利用計画

農業振興地域の見直し

令和4年度から5年度において、広川町農業振興地域整備計画の見直しに係る予算が計上されています。

令和4年度は、地域農用地面積、農業就業者数、農用地の利用状況など基礎調査に係る経費です。

10,184千円

担当課 産業振興課

新規創業支援

小規模事業者を対象に新規創業や商品開発等に係る補助金、新規創業者の増加を見込み前年度より予算が増額されています。補助率は、1/2以内です。

4,500千円

担当課 産業振興課

医療介護、子育て・高齢者・障がい者福祉

元気に長生き

4,054千円

人生100年時代と言われるようになりましました。これを見据え、高齢者の健康増進を図るため一人ひとりにきめ細やかな保健事業と介護予防事業を一体的に実施します。

担当課 住民課



生涯、健康に。総合クラブウォーキング

保育所、認定こども園環境整備

146,119千円

下広川保育所の移転新築は、令和3年～令和4年度にかけて行われます。

また、心愛保育園も移転新築予定。令和4年度には工事に取り掛かる予定です。

担当課 福祉課

妊産婦・乳幼児を応援

39,728千円

産婦健康診査、産後ケア事業により、妊娠⇒出産⇒産後の切れ目ない支援を提供します。

妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査などの妊産婦・乳幼児支援の事業費です。

また、特定不妊治療費の助成や3歳児健診において眼科検査を行います。

担当課 福祉課

障がい者自立支援

694,328千円

医療・福祉サービス（ホームヘルパー・施設入所）や日常生活用品の給付、通所支援などにかかる経費です。

担当課 福祉課

認知症の方への支援

12,734千円

認知症の方やその家族への支援、地域の見守り体制を推進します。

担当課 福祉課

保育士・学童指導員処遇改善

10,799千円

処遇改善実施を条件に国が10月までは全額負担し、処遇改善を行います。その後も継続実施の予定です。

担当課 福祉課

電子黒板を追加購入

小中学校のICT教育推進を図るため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して電子黒板42台を追加購入します。

Q 黒板の実物を現場の先生は確認したか。

A 数台ピックアップして見ていただきました。

Q 学校ごとの台数は？

A 上広小5台、中広小18台、下広小7台、広川中学校12台。

新型コロナ対策

買物代行支援に30万円

自宅療養をしているコロナ感染者、濃厚接触者の方に生活に必要な食料品や日用品の調達の買物代行支援を行う経費が計上されています。

担当課 協働推進課

Q 具体的に誰が物を買って誰が配ったか。

A 手順については、希望する方が協働推進課に電話をしていただいてリストから選んでいただいて職員が買い物をして職員が届ける。現在問い合わせが数件あるが、お届けの実績はまだない。

Q 30万の用途は立替かまたは、人件費、交通費か。

A 一人5千円の買い物支援とし、後日納付または、口座振込していただく。

Q プライバシー保護はどう考えているか。

A プライバシーの確保は大前提としている。必要に応じて夜間に配達するなどの対処を考えている。

コロナワクチン接種体制

3回目のワクチン接種に向けて体制構築のための経費です。74,503千円を計上しています。

Q ワクチン接種の際のタクシー券の利用状況は？

A 2回目接種までの利用者が121名、回数が180回となっている。3回目接種についても継続して周知を図りたい。



令和4年度の改正案は、資産割を7・5%引き下げ、所得割を0・4%引き上げ、均等割を3000円引き上げます。およそ2086世帯で税額が上がりますが、今年度と所得が変わらなければ、1000万円の税収増となります。

近隣の市町とモデルケースで世帯の税額を比較すると、広川町は低い金額になっています。

広川町の国民健康保険財政は大変厳しい状況にあります。県も同様に厳しい中、来年度以降の納付金が増加する見通しで国民健康保険税の改正を計画的に行います。令和3年度から5か年で段階的に資産割を廃止し、納付金を賄うための税率改正の計画を立てています。令和4年度は2年目で令和7年度に資産割を廃止する計画です。被保

国民健康保険税率を改正 資産割を段階的に廃止

険者の高齢化が進み一人当たりの医療費が増加し、納付金の増加につながっています。一方で被保険者数は減少しており、国保税の税収も減少、厳しい状況です。令和3年度の決算は約450万円の赤字となる予測。令和4年度には、納付金が650万増加することなどから税率改正を行うべきとの結論に達しました。

令和3年度改正による影響は、令和2年度と比較して増加した世帯は、1238世帯、

うち、2万円以上増加した世帯が526世帯、10万円以上増加した世帯が207世帯となっています。一方、減少した世帯は、1111世帯です。約半数が増加し約半数が減少しています。10万円以上増加した207世帯は、その85%が所得増加によるものです。所得別では、農業、営業所得が6割を超えます。このため、国保税の増加は、税率改正の影響より所得増加の影響が大きいのではないかと考えます。

地域防災計画の見直し

協働推進課では消防・防災対策の充実及び防災・減災意識の向上を重点施策に掲げています。令和4年度において地域防災計画の見直しを行います。

Q 地域防災計画の見直しについて大まかな重点見直しはなにか。

A 全体的な文言、表現の見直しがメイン、避難行動支援者の個別避難計画や、支援者の設定。土砂災害警戒区域や浸水増水区域に位置する要配慮者政策の一覧表の掲載、行政がすべきこと、住民がすべきこと、防災機関がすべきことについて強く表現をしていきたいと考えている。

Q 予算が計上されていないが、外部委託等ではなく自前で行うのか。

A 策定については職員が行い委託しない。



自前でやるのはいいことだと思う。自分たちの計画は自分たちで作ったほうが町にあったものになるだろう。

マイナカード取得率4割

マイナンバーカードの申請・17,107千円
交付・更新に係る経費、人件費・人材派遣委託料・機器リース料等を計上しています。

担当課 住民課

Q マイナンバーカード制度が始まって8年、町の業務は軽減されたか。

A 転入などの入力は省略できるようになった。住民の方にとってもコンビニで証明書の発行ができるなど活用がみられる。一方、5年ごとの暗証番号の変更などで町の業務は増えている。

Q 8年かかっても取得率が伸び悩んでいる原因は何か。

A 個人情報の流出懸念や保健証、接種証明などの対応が遅れているためと考える。今後は地域に出向き申請受付をしたい。

広報編集員を2名新規採用

Q 新しい広報編集員の採用について期待するところはなにか？

A 町の情報発信に課題があると認識している。今回、元新聞記者と動画編集者を採用している。YouTube等で町の魅力の対外的発信を強化していきたい。



新たに採用された園川さん（左）と森下さん（右）

町の魅力発信を強化

ごみの減量対策

生ごみ処理容器購入補助

200千円

ごみの量削減のため生ごみ処理容器の購入を補助します。本年度は、モデル的な取り組みとして10基（2分の1 上限2万円）です。

Q ごみの量の増減の状況は。

A 可燃ごみは減少傾向。不燃ごみはわずかながら増加傾向である。現在コンポスト、EMバケツの補助など行っているが、その後の処理が難しい家庭もある。そこで生ごみ処理容器を使用し、さらに、ごみの減量ができないかと考えている。



広川球場照明もLEDへ

60,415千円

公共施設の適切な整備を行い、長寿命化を図り財政負担軽減に努めます。

その一環で広川球場の照明灯のLED変更工事を行います。併せて天神浦ため池の測量等も行い

SDGsな人材育成を

令和3年度に作成した町内企業の情報発信サイトおよび冊子「L I F E = W O R K」を活用し広川中学校と連携協力のもと、コロナ禍の影響で職場体験等の機会を失った中、学校生徒が地域企業や事業内容を知ることができる新たな事業に係る経費です。

1,166千円

担当課 政策調整課

住宅ローン利子を補てん

上広川校区に住宅を新築・購入等される若い世代に対して住宅ローン利子の一部を補てんすることで移住定住の促進と上広川校区の振興を図る事業です。

3,717千円

担当課 政策調整課

都市圏からの移住者に補助

広川町へ移住・就業する人に対しての移住支援金です。県の取組で1世帯あたり100万円の支援金です。

2,000千円

担当課 政策調整課

ふれあいタクシーの利用促進

ふれあいタクシーの運行委託料及び予約センター運営経費に係る広川町地域公共交通協議会への補助です。

19,000千円

担当課 協働推進課

Q 免許返納時に差し上げているタクシー券の利用率はどれくらいか。また使い勝手の改善について検討されているか。

A 5か年で毎年70名前後の返納給付があり、利用率は、35%にとどまっている。現在までに有効期限を廃止し、かまちタクシーも利用出来るようにした。発行元である公共交通協議会において利用者の制限の廃止等も含めて協議したい。

モデル地区で試行的支援

地域の公民館等における諸活動のオンライン化支援するため、貸し出し用のモバイルWi-Fi通信費、モデル地区を指定しての試行的事業支援業務委託料のほか、令和3年度から実施している行政区へのオンライン化促進補助金です。

6,090千円

担当課 政策調整課

ご存じですか？

血管内皮 機能検査



血管内皮機能検査

体成分測定

令和元年度より、町民交流センター「いこっと」において、生活習慣病やメタボリックシンドロームが引き起こす心筋梗塞や脳卒中を予防するため、血管内皮機能検査・体成分測定を実施しています。「いこっと」に行ってみました。

Q 測定者数は？

A 令和3年度 1,295人です。

無料で受診可能です。ご予約は、広川町役場健康係 ④番窓口 ☎ 32-1112 までどうぞ。

このほか、健康ポイント事業・貯筋体操・健康寿命を延ばすための運動ジム事業なども実施しています。

一般質問とは

議員が町の一般事務に対し、その執行状況や将来の方針、政策提言や行政課題等を執行者に直接質すものです。

住民の代表である議員にだけ与えられた権利です。

広川町では、1人あたりの持ち時間は答弁含めて60分です。



コロナ感染防止対策

Q 学校、高齢者施設などの職員の方の検査支援を

A 検査キットが不足している。ワクチン接種をすすめた。

江藤 感染防止をし、安心して働いていただくために十分な検査ができるよう町の支援を求めます。

町長 保健所の対応が間に合わず、各事業所の判断、対応となつた。県の無料検査場設置や福祉関係施設への検査キットの配布など進む中、町としても支援を考えたが、検査キットの不足や検査結果が出るのに時間がかかることなど考慮し、保育園などの職員の方のワクチン優先接種をすすめた。

障がい者福祉
Q 利用できる制度の周知を
A 県に問い合わせ、要望する

江藤 介護認定を受けた方が、利用可能な障がい者支援の制度（所得税の障がい者控除・おむつの医療費控除・特別障がい者手当等）の周知は徹底しているか。ケアマネージャーの方にこの制度の研修、周知の指導をすべきである。広域連合に、実態を問い合わせ、申し入れをすべき。
町長 介護認定機関である県に、要請すべきと考える。

不登校対応

Q 社会的自立に向けて支援体制の充実を

A 教育支援センターの設置は、難しい

江藤 学校での対応はどうか。
教育長 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、精神対話士を配置し対応している。

江藤 じっくり寄り添って、様々な場面に対応するには、人的な配置が不可欠である。さらに、他の学校にも配置を広げることを求める。さらに、町内に教育支援センターの設置を求める。

教育長 支援センターは場所的な問題、人件費など経費面を考えると難しい。

江藤 立場の弱い子が安心して通える学校は、すべての子が安心して通える学校である。児童生徒、保護者、そして現場の先生の声をしっかり聴き、人のぬくもりのある学校づくりを求める。



江藤美代子 議員

学校教育



栗原 福裕 議員

栗原 町内小中学校における新型コロナウイルス感染症対策等について小中学校における感染・学級閉鎖の状況は。

教育長 2月末までの感染状況は、上広川小7名・中広川小48名・下広川小12名・広川中16名の感染が報告されている。学級閉鎖は、上広小2学級・中広小7学級・下広小1学級・広川中は学級閉鎖は行っていない。

栗原 学級閉鎖を行う基準は。教育次長 国のガイドラインにより行っている。

栗原 オンライン授業・Wi-Fi環境について。

教育長 学校のWi-Fi環境は整っている。各家庭の環境については、2回目の調査をした結果、現在上広小で6世帯・中広小で23世帯・下広小で4世帯・広川中で4世帯がWi-Fi環境等が整っていない。今後3回目の持ち帰り調査を実施する。今年度中のオンライン授業は考えていないが、オンライン授業が出来るよう教員の技術習得を今年度中に図りたい。



電子黒板・タブレット

地域コミュニティ

Q 地域コミュニティ施設等デジタル化推進事業の進捗状況は

A 11行政区から申請あり

池尻 区の役員さんを中心に説明を行っているようだが、実際活用を進めていくのは子供会や少年団の保護者の年代かと思う。

もっとたくさんの方の行政区の取組が必要なのではないか。

町長 利用に慣れてきている年齢層への説明も検討すべきだったが、期間が短く、直接的なアプローチや説明会に至らなかった。

池尻 会議、避難場所として利用される所のWi-Fi環境整備の進捗状況はどのようか。
町長 費用効果も考え、Wi-Fiルーター機器の貸出しを開始している。

災害時は学校等のWi-Fi環境を避難者用に切り替えて使えるように整備している。



スポーツ団体支援

Q スポーツ団体の活動支援は

A 施設や設備の整備に努めている

池尻 コロナ禍で、スポーツへの取組環境が悪化している。

特に子供のスポーツ団体への参加や取組意識には保護者の理解協力が必要だが、町の考えはどうか。

教育長 スポーツ団体に対しては団体内で考えて頂き、町が関与すべきことではない。

池尻 生涯教育や健康作りの面でも早くからの運動習慣への取り組みが大事とされているが、学校や担当課との連携を進めていくべきではないか。

教育長 今の所、施設や設備の支援、奨励費、団体の紹介等を考えている。



池尻 浩一 議員

学校教育



竹下 英治 議員

Q 福岡県重点課題研究の成果は

A 町全体の共通実践に繋げるよう活用する

竹下 令和元年度から3か年に亘り実施した県の重点課題研究の成果は活用されているか。

教育長 「深く学ぶ児童生徒の育成」を主題に小中9年間で取り組む学力向上を重点課題として、広中・小中で研究を担当した。「振り返り」の授業スタイルを実践し、児童生徒とも、学習が分かる・大体分かると答える者の割合と毎日の家庭での学習時間が全体的に増加した。

竹下 成果の「指導案」、「スタディ10」、「振り返りシート」どれも有用だが、ただこれらは研究事業に依らずとも先生方の恒常的な業務に於いて出し得るものではなかったか。当該研究事業参画への学校教育現場からのニーズが不透明である。

教育長 研究事業は教員にとって大変大切なものである。当該

研究には県全体での小中一貫の取り組みモデル的なもの作りの目的もあり、広川町が取り組んだ意義は大きいと考える。

竹下 県の義務教育目標の中でも「豊かな心」の教育はどのような状況にあるか。仮に今後研究事業を行なう場合は、むしろこの「豊かな心」を取り上げて頂くよう提言したい。

Q 学校建て替えの

代替地の腹案は

A 国の認可後に早急に探す

竹下 令和2年6月の国道3号バイパス・ルートの決定に先立ち、町長は令和2年5月末、国に対し公共用地（現上広小）供出の申出を正式に行っている。このことから、建て替えの代替地の腹案は従前からあったものと常識的に考えて良いか。

町長 国の認可が下りたからといって直ぐに工事が始まるわけでもない。国から多分要望があるので、そういう時は速やかに建て替え地を探していく。

※他に学校教育年度到達目標、総合戦略、公園整備、3号バイパス推進協議会について質問

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議し、恒久平和を求める決議

ロシア軍は去る2月24日、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの全面的な侵攻を開始し、主要都市の占拠に向け、軍事施設やヨーロッパ最大級の原発関連施設への攻撃など一方的な軍事行動を展開している。こうした、ロシア軍の攻撃により、ウクライナでは、民間人を含めた多くの国民が犠牲となり、多くの難民が生じている。

ロシア軍の侵攻は明らかに国連憲章に違反し、世界の安全保障と国際秩序を脅かすものであり断じて容認できない暴挙である。

さらに、ロシアは、我が国をはじめ国際社会が連携して実行している経済制裁に反発して戦略核兵器の使用を示唆した。こうした威嚇や挑発、攻撃はすべての人類と文明社会への敵対行為と言うほかはなく、断じて許すことはできない。

本町議会は、昭和59年6月に、「非核・恒久平和の町宣言」を決議し、平和への誓いを決意しているところである。

本町議会は、ロシア軍によるウクライナ侵攻を厳しく抗議し、ロシアに対して、無条件に軍を即時撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、平和的に対応することを強く求めるものである。以上決議する。

令和4年3月10日

広川町議会

3月定例会議決結果

承認第2号	令和3年度広川町一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認について	承認 (賛成12 反対0)
議案第4号	吉里牟礼線（湯府橋）橋梁下部工工事に係る変更契約の締結について	可決 (賛成12 反対0)
議案第5号	広川町立小中学校電子黒板追加購入に係る契約の締結について	可決 (賛成12 反対0)
議案第6号	広川町個人情報保護条例の一部改正について	可決 (賛成12 反対0)
議案第7号	広川町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決 (賛成12 反対0)
議案第8号	広川町職員の給与に関する条例の一部改正について	可決 (賛成11 反対1)
議案第9号	広川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決 (賛成12 反対0)
議案第10号	広川町職員の育児休業に関する条例の一部改正について	可決 (賛成12 反対0)
議案第11号	広川町固定資産評価審査委員会条例及び広川町火入れに関する条例の一部改正について	可決 (賛成12 反対0)
議案第12号	広川町国民健康保険税条例の一部改正について	可決 (賛成11 反対1)
議案第13号	広川町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決 (賛成12 反対0)
議案第14号	令和3年度広川町一般会計補正予算（第10号）について	可決 (賛成12 反対0)
議案第15号	令和3年度広川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	可決 (賛成12 反対0)
議案第16号	令和3年度広川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	可決 (賛成12 反対0)
議案第17号	令和3年度広川町住宅新築資金等貸付特別会計補正予算（第2号）について	可決 (賛成12 反対0)
議案第18号	令和3年度広川防災ダム管理特別会計補正予算（第4号）について	可決 (賛成12 反対0)
議案第19号	令和3年度広川町水道事業会計補正予算（第4号）について	可決 (賛成12 反対0)
議案第20号	令和3年度広川町下水道事業会計補正予算（第4号）について	可決 (賛成12 反対0)
決議第1号	ロシアによるウクライナ侵攻に抗議し、恒久平和を求める決議について	可決 (賛成8 反対3)
議案第21号	令和4年度広川町一般会計予算について	可決 (賛成11 反対1)
議案第22号	令和4年度広川町国民健康保険特別会計予算について	可決 (賛成12 反対0)
議案第23号	令和4年度広川町後期高齢者医療特別会計予算について	可決 (賛成12 反対0)
議案第24号	令和4年度広川防災ダム管理特別会計予算について	可決 (賛成12 反対0)
議案第25号	令和4年度広川町水道事業会計予算について	可決 (賛成12 反対0)
議案第26号	令和4年度広川町下水道事業会計予算について	可決 (賛成12 反対0)
議案第27号	広川町新庁舎執務室家具購入（机・キャビネット）に係る契約の締結について	可決 (賛成12 反対0)
議案第28号	広川町新庁舎執務室家具購入（事務椅子）に係る契約の締結について	可決 (賛成12 反対0)
議案第29号	令和3年度広川防災ダム管理特別会計補正予算（第5号）について	可決 (賛成12 反対0)

議会の動き

〈議会・委員会〉
協議会・調査など

令和4年2月～令和4年4月の行事

- 2月 4 令和4年福岡県介護保険広域連合議会第1回定例会
8 令和4年第1回八女中部衛生施設事務組合議会定例会
17 令和4年第1回八女西部広域事務組合議会定例会
18 広川町農業振興地域整備促進協議会
21 令和4年第1回八女地区消防組合議会定例会
〃 令和4年第1回福岡県南広域水道企業団議会定例会
〃 国道3号バイパスに係る県議会説明・要望
- 3月 1 議会運営委員会
2 議会全員協議会
3 総務産業常任委員会
4 厚生文教常任委員会
8～23 令和4年第1回広川町議会定例会
10 議会運営委員会
〃 議会全員協議会
14～22 一般会計等予算審査特別委員会
22 議会運営委員会
〃 議会全員協議会
23 第85号第1回「議会だより」編集委員会
24 第23回広川町都市計画審議会
29 令和3年度第3回広川町まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る有識者懇談会
30 令和4年第1回公立八女総合病院企業団議会定例会
- 4月 1 第85号第2回「議会だより」編集委員会
2 広川町消防団第1、4、5分団 入退団式
8 第85号第3回「議会だより」編集委員会
9 広川町消防団第2、3、6分団 入退団式
15 第85号第4回「議会だより」編集委員会
20 八女中部衛生施設事務組合 例月出納検査
21 令和4年度広川町民生委員児童委員協議会総会



消防入退団式（第6分団）

議会だより84号の訂正
議会だより84号の2ページ4段目「企業版ふるさと納税による寄付金」とあるのは「寄付金」の誤りです。
訂正してお詫び申し上げます。

表紙の人

久泉のカフェレストラン、サイドトリップさんに伺って話を聞きました。表紙は、楽しく働く従業員の皆さん。6人の従業員さんが、シフト制で働かれています。うち4名が広川町在住とのことです。

店舗を運営しているのは、株式会社コンセント代表取締役 薦田隆嘉さん(46歳)。現在は、福岡市で(株)コネクトという帽子の企画輸入卸業もされているため、サイドトリップの入口には、帽子や雑貨など面白い商品が並べられ、奥に洒



落た飲食のスペースがあります。広川町に出店の経緯を薦田社長に聞きました。

薦田 メーカーではエンドユーザーとのつながりが薄いため、関りを持ちたいと思った時に、市内ではないと考え、元気のある田舎でやってみたく。

Q 広川町はご存じでしたか？
薦田 実は、今回初めて知りました。倉庫をリノベーションしてアメリカンな店を作ろうと考えていたのですが、この広川の物件をきっかけに広川町を知りました。

Q 広川の印象はどうですか。
薦田 失礼を承知で申し上げれば、魅力的なものたくさんあるけれど、情報発信がまだまだ少なく、裏方のイメージがあります。交通の利便性もいすし、もつと広川に遊びに来てくれるような魅力を発信していきたいですね。

Q とてもいい観光マップを作ら

れていますね。
薦田 開業当初から作りたいと考えていました。1年間、いろんな方と知り合い、広川町の魅力を伝えるため作成しました。サービスイリアなどにも置いて広川町に立ち寄ってもらいたいと思います。



今回の取材で改めて広川町の魅力を再認識しました。また、町外からの出店は、雇用を生み、人口減少などの課題の解決にもつながります。同じ思いの事業者が連携すれば、町の活性化にシナジーをもたらします。広川ブランド推進協議会との連携にも期待するところです。

次回の定例会予定

6月7日(火)～6月14日(火)

一般質問 6月7日(火)・8日(水)

※変更となる場合があります。

☎ 32-0109 (議会事務局)

議会広報調査特別委員会

委員長	丸山 幸弘
副委員長	山下 茂
委員	野田 成幸
委員	原野 利男
委員	江藤美代子
委員	栗原 福裕